



公益財団法人結核予防会
総合健診推進センター

健康管理事業 実績報告

2021



たすけあインコ



シールぼうや

目次

健康管理事業実績

1. 総実施状況	1
2. 事業別実施状況	2
1) . 巡回健診事業	2
2) . 施設健診事業	3
3) . ネットワーク健診事業	4
4) . 広域支援事業	4
5) . 読影事業	4
6) . 外来診療事業	5
7) . 健康支援事業	5
3. 一般健康診断	6
4. 特定健康診査	10
5. 人間ドック	12
6. その他の一次健(検)診	13
7. 二次健診	15
8. 学校健診	16

1. 総実施状況

事業内容	実施件数
巡回健診	93,876
施設健診	34,241
ネットワーク健診	209,556
広域支援	9,691
読影	420,420
外来診療	11,208
健康支援	607

2. 事業別実施状況

1) 巡回健診事業

内容		実施件数
事業所健診	定期健診	38,743
	人間ドック	106
	雇い入れ時健診	65
	特殊健診（単独）	1,383
	がん検診、単項目検診	8,852
学校健診	総合健診	11,960
	心臓検診	8,139
	腎臓検診	3,888
	結核検診	6,311
	結核問診表	6,255
結核検診（学校健診を除く）		14,796
公害検診		661
予防接種		6,597
その他		59
二次健診事業	二次健診	455
	労災二次健診	0
	経過観察	0
計		93,876

2) 施設健診事業

内容		実施件数
事業所健診	定期健診	25,044
	人間ドック	2,868
	雇い入れ時健診	854
	特殊健診（単独）	358
	がん検診、単項目検診	210
	その他	135
学校健診	総合健診	246
結核検診（学校健診を除く）		89
市町村住民検診		31
公害検診		1,640
特定健診		26
個人申込健診		121
予防接種		924
二次健診事業	二次健診	1,624
	労災二次健診	14
	経過観察	57
計		34,241

3) ネットワーク健診事業

本部・支部および提携医療機関の共同ネットワーク体制による全国規模の様々な事業所や健康保険組合の健康診断等の実施状況。

内容	実施件数
ストレスチェック	132,447
ネットワーク健診	77,109

4) 広域支援事業

東京電力^(株)福島第一原子力発電所事故を由来とする福島県「県民健康調査」における「県外避難者に対する健康診査」及び「既存健診対象外の県民に対する健康診査」の実施状況。

並びに「水俣病被害者の救済及び水俣病問題の解決に関する特別措置法」に関して熊本県・鹿児島県・新潟県との契約に基づき行う健康診断の実施状況。

内容	実施件数
福島県県民健康調査「県外避難者に対する健康診査」	2,186
福島県県民健康調査「既存健診対象外の県民に対する健康診査」	7,175
熊本県・鹿児島県・新潟県「健康不安者フォローアップ健診事業」 及び「健康不安者に対する健診事業」	330

5) 読影事業

当センターの呼吸器専門医による結核・肺がん・じん肺検診などの読影事業の実施状況。

内容	実施件数
胸部X線単純撮影など画像検査	420,420

6) 外来診療事業

当センターの専門外来、また個人における健康診断等の実施状況。

内容	実施件数
一般外来	8,040
土曜診療	302
公害診療	1,640
管理検診	978
健康診断	248

7) 健康支援事業

特定保健指導に加え、ドック受診者や二次健診受診者に対する保健指導、外来診療における生活習慣病プログラムの実施状況。

内容		実施件数
生活習慣病外来における保健指導および栄養相談の実施人数		71
特定保健指導	実施数	536
	積極的支援	(354)
	動機付け支援	(182)

3. 一般健康診断

総合判定の分布 | 性別・年齢階級別

当センターで健診を受けられた方のうち、一般健康診断や生活習慣病健診、協会けんぽ健診のコースの方について、性別、年齢ごとに総合判定の結果を集計した。なお、コースの内容は、各事業所により様々である。

表 1 性別・年齢階級別総合判定分布

(単位：件)

男 性							
年齢	判 定						計
	所見なし	有所見健康	経過観察	要精密検査	治療中管理中	要医療	
～29歳	1,262	2,426	3,181	1,413	143	99	8,524
30歳～39歳	931	2,027	3,822	2,041	427	206	9,454
40歳～49歳	497	1,195	4,000	2,350	1,504	465	10,011
50歳～59歳	254	780	3,116	2,034	2,974	809	9,967
60歳～	83	263	1,287	898	2,679	528	5,738
合計	3,027	6,691	15,406	8,736	7,727	2,107	43,694

(単位：件)

女 性							
年齢	判 定						計
	所見なし	有所見健康	経過観察	要精密検査	治療中管理中	要医療	
～29歳	781	1,410	1,827	595	104	41	4,758
30歳～39歳	553	1,055	1,699	749	199	88	4,343
40歳～49歳	268	788	1,651	958	486	180	4,331
50歳～59歳	129	483	1,636	824	744	217	4,033
60歳～	50	194	839	512	853	139	2,587
合計	1,781	3,930	7,652	3,638	2,386	665	20,052

総合判定の分布グラフ | 性別・年齢階級別

前ページの総合判定の結果の表をグラフで示した。一般健診の総合判定の結果は、男女とも年代が上がるとともに「所見なし」「有所見健康」が減少し、「経過観察」「要精密検査」「治療中管理中」「要医療」が増加していた。

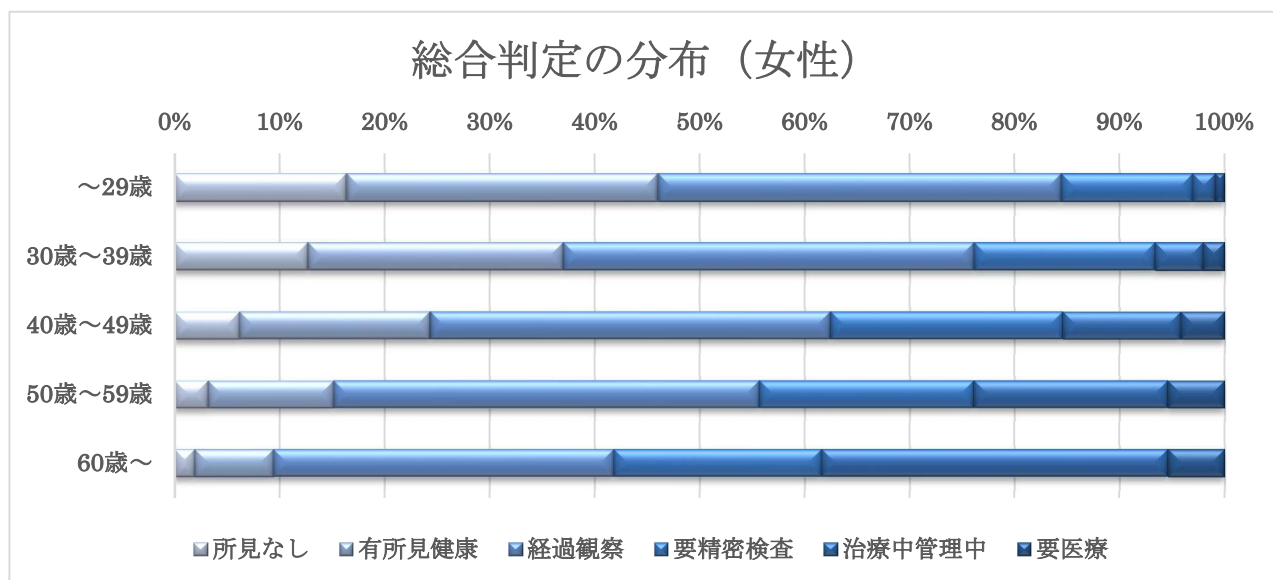
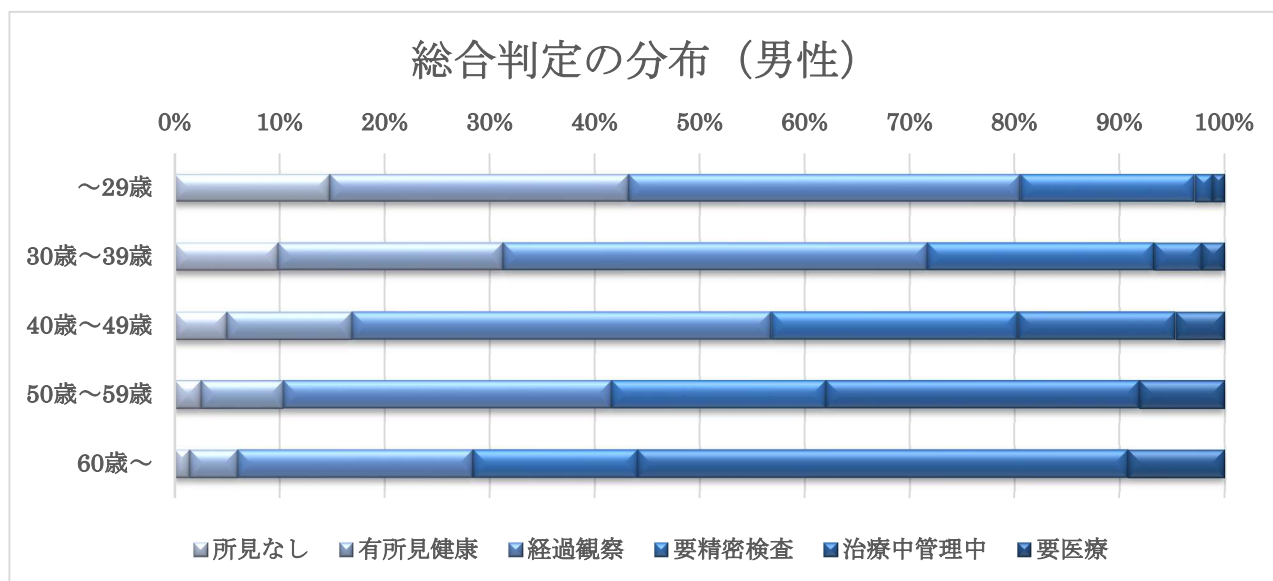


図1 性別・年齢階級別総合判定分布

検査項目別判定の分布 | 性別・全年齢

性別毎に、各種検査の判定結果の分布を集計した。

表 2 性別・検査項目別判定結果分布

(単位：件)

検査項目	男 性					
	所見なし	有所見健康	経過観察	要精密検査	治療中管理中	要医療
聴力*	38,083	2,959	/	/	/	/
血圧	24,874	6,336	5,170	1,268	5,447	343
貧血	33,176	4,184	783	408	97	42
肝臓	23,621	5,956	3,245	5,631	291	123
脂質	13,781	9,568	10,138	3,084	2,013	79
糖代謝	23,786	11,972	4,849	608	2,084	225
尿酸**	24,359	4,049	1,584	475	1,436	/
尿**	39,898	2,309	732	358	116	/
胸部X線	35,329	3,535	250	276	35	0~5
心電図	29,052	2,727	2,322	389	229	180

(単位：件)

検査項目	女 性					
	所見なし	有所見健康	経過観察	要精密検査	治療中管理中	要医療
聴力*	15,776	576	/	/	/	/
血圧	14,953	1,700	1,309	332	1,219	100
貧血	14,293	1,332	1,771	833	436	35
肝臓	16,851	1,037	415	585	91	20
脂質	9,129	4,016	3,546	1,255	652	23
糖代謝	12,273	5,276	1,643	132	349	57
尿酸**	13,651	156	103	17	27	/
尿**	17,530	1,298	281	184	22	/
胸部X線	17,322	1,420	87	141	14	0~5
心電図	14,435	977	614	127	27	34

注) 該当する人数が5人以下と著しく少ない場合は、個人特定を防ぐため0~5と表記した。

* 聴力の判定は「所見なし」、あるいは「有所見健康」のみで、「経過観察」「要精密検査」「治療中管理中」「要医療」が存在しない。

** 尿酸、尿検査の判定は「要医療」が存在しない。

検査項目別判定の分布グラフ | 性別・全年齢

一般健康診断の項目別の判定の分布をグラフで示した。

男性では脂質、糖代謝、肝臓、血圧、尿酸で「所見なし」が少なく、「有所見健康」「経過観察」「要精密検査」が多く見られた。女性では、脂質、糖代謝、貧血、血圧で「有所見健康」「経過観察」「要精密検査」が多く見られた。

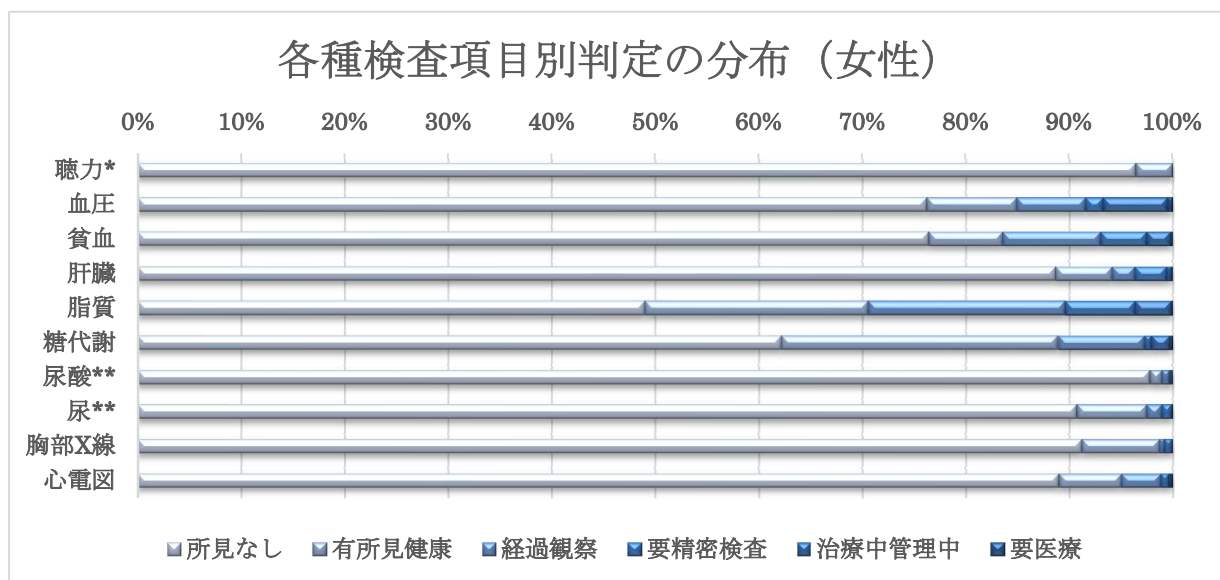
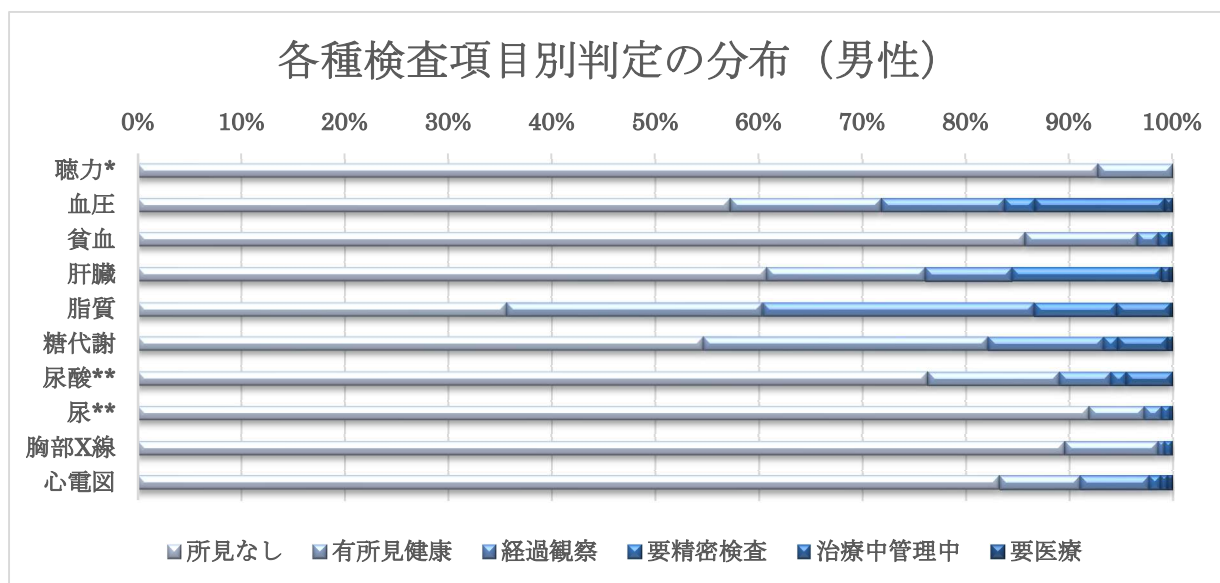


図2 性別・検査項目別判定結果分布

* 聴力の判定は「所見なし」、あるいは「有所見健康」のみで、「経過観察」「要精密検査」「治療中管理中」「要医療」が存在しない。

** 尿酸、尿検査の判定は「要医療」が存在しない。

4. 特定健康診査

特定健康診査の階層化 | 性別・年齢階級別

当センターでは人間ドックや一般健康診断の結果より特定健康診査の判定を行っている。

表3 性別・特定健康診査階層化の分布

(単位：件)

男 性					
年齢	判 定				計
	積極的支援	動機付け支援	非該当	判定不能	
～29歳	608	468	4,910	5,177	11,163
30歳～39歳	1,151	748	5,572	2,799	10,270
40歳～49歳	1,987	940	6,705	2,278	11,910
50歳～59歳	1,820	834	6,940	2,016	11,610
60歳～	458	581	3,972	1,228	6,239
合計	6,024	3,571	28,099	13,498	51,192

(単位：件)

女 性					
年齢	判 定				計
	積極的支援	動機付け支援	非該当	判定不能	
～29歳	23	84	3,348	4,541	7,996
30歳～39歳	74	189	3,279	1,114	4,656
40歳～49歳	163	294	3,687	851	4,995
50歳～59歳	203	248	3,370	667	4,488
60歳～	61	122	1,990	1,002	3,175
合計	524	937	15,674	8,175	25,310

特定健康診査の階層化グラフ | 性別・年齢階級別

特定健康診査の階層化の結果をグラフで示した。積極的支援は男性では40-49歳が、女性では50-59歳が最多であった。

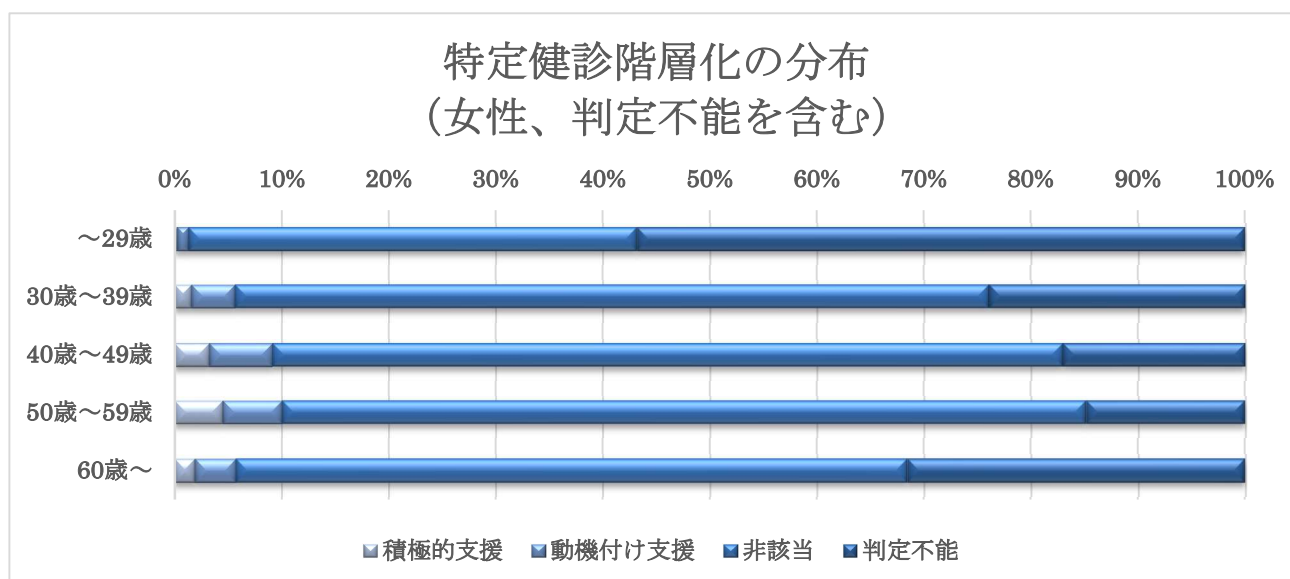
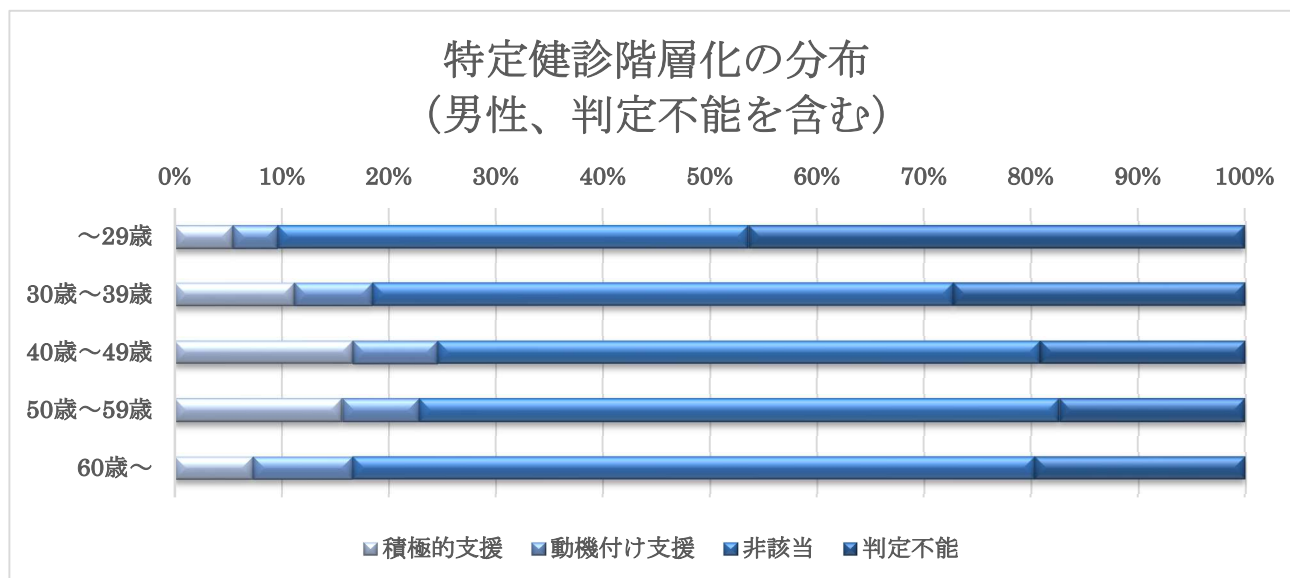


図3 性別・特定健康診査階層化の分布

5. 人間ドック

人間ドック総合判定の分布グラフ | 性別・全年齢

人間ドックを受診された方の総合判定結果の分布である。

表4 人間ドック性別・判定結果分布

(単位：件)

性別	判 定					
	所見なし	有所見健康	経過観察	要精密検査	治療中管理中	要医療
男性	0～5	98	676	493	410	560
女性	0～5	46	260	176	102	147

注) 該当する人数が5人以下と著しく少ない場合は、個人特定を防ぐため0～5と表記した。

人間ドックの判定の分布では、一般健康診断と比較して、「要精密検査」もしくは「要医療」が多くなっていた。原因には、一般健康診断よりも検査項目が多いことが考えられるほか、一般健康診断よりも人間ドックを受けられた方の年齢層が高いことが考えられる。

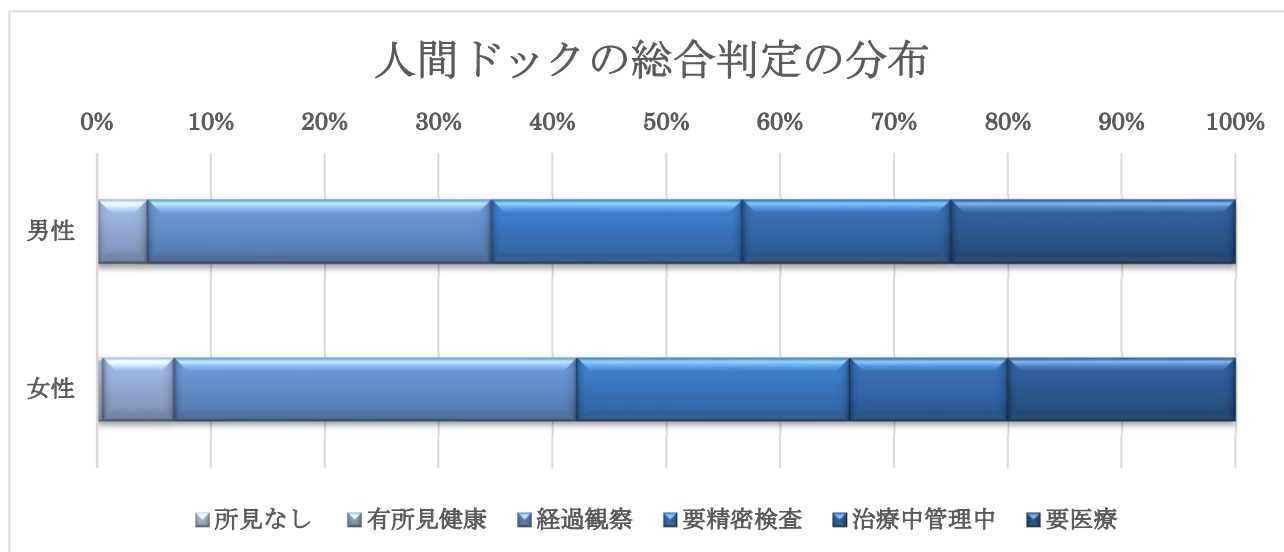


図4 人間ドック性別・判定結果分布

6. その他の一次健(検)診

その他の一次健(検)診における検査判定の分布 | 性別・全年齢

一般健診、人間ドック、単項目検診、がん検診など、健診種別は異なるが、当センターで一次健(検)診を受けられた方の結果の分布である。

表5 性別・検査別判定結果分布

(単位：件)

男 性						
検査項目	判 定					
	所見なし	有所見健康	経過観察	要精密検査	治療中管理中	要医療
上部消化管造影検査	11,018	2,531	610	1,648	0~5	0~5
上部消化管内視鏡検査*	193	839	918	/	0~5	57
腹部超音波検査**	1,535	1,530	4,191	/	148	201
前立腺腫瘍マーカー***	5,241	/	/	/	/	212

(単位：件)

女 性						
検査項目	判 定					
	所見なし	有所見健康	経過観察	要精密検査	治療中管理中	要医療
上部消化管造影検査	2,589	1,254	156	307	0~5	0~5
上部消化管内視鏡検査*	94	310	187	/	0~5	15
腹部超音波検査**	1,115	748	915	/	67	98
マンモグラフィー****	952	61	7	186	0~5	/
乳房超音波検査****	1,039	545	315	36	40	0~5
子宮・婦人科検査****	1,914	70	63	14	33	0~5

注) 該当する人数が5人以下と著しく少ない場合は、個人特定を防ぐため0~5と表記した。

*上部消化管内視鏡検査には、同時に生検による精密検査を行うので「要精密検査」の判定は存在しない。

**腹部超音波検査における判定は、「要精密検査」と「要医療」を合わせて集計している。

***前立腺腫瘍マーカーは男性のみの検査である。

****マンモグラフィー、乳房超音波検査および子宮・婦人科検査の項目は女性のみの検査である。

その他の一次健(検)診における検査判定の分布グラフ | 性別・全年齢

一般健診、人間ドック、単項目検診、がん検診など、健診種別は異なるが、当センターで一次健(検)診を受けられた方の結果の分布である。

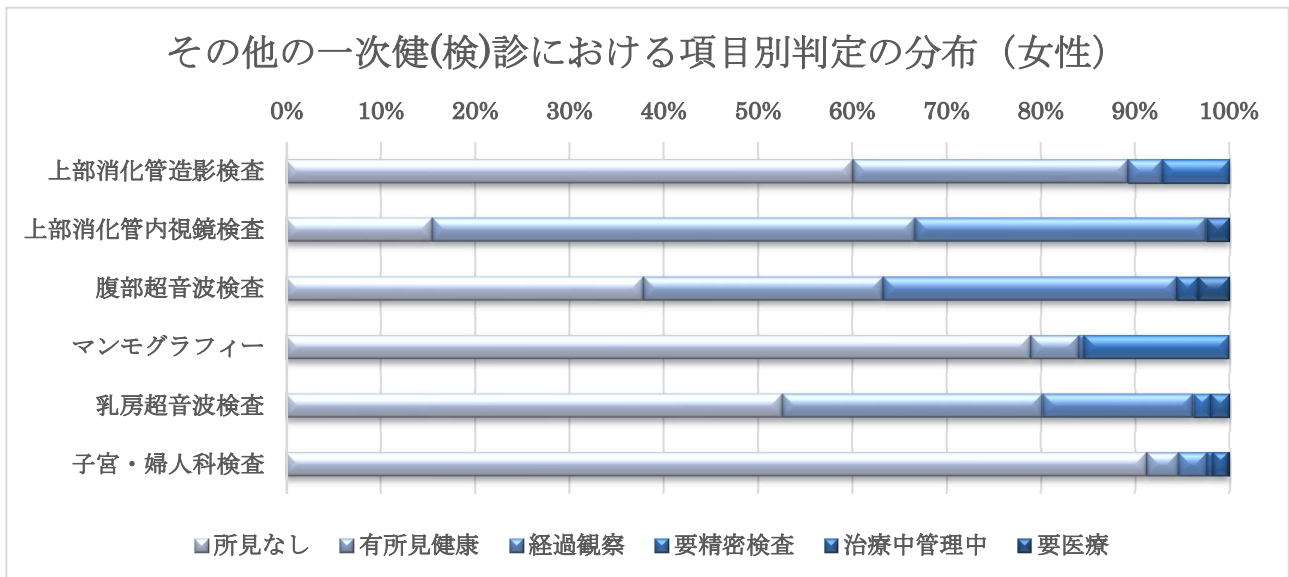
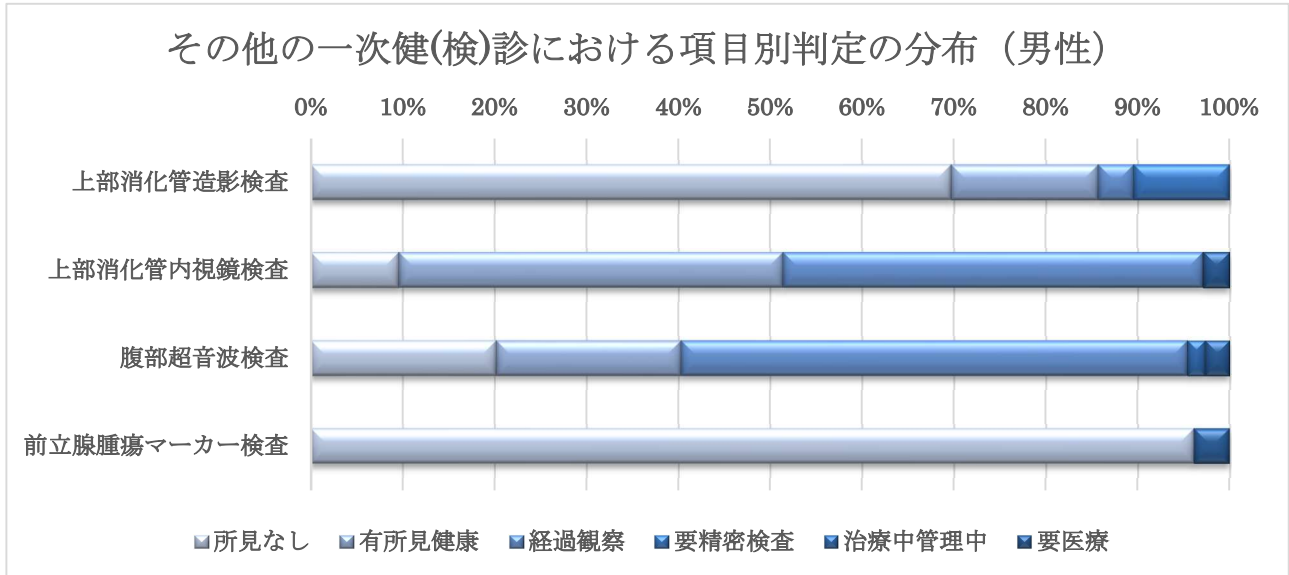


図5 性別・検査別判定結果分布

*上部消化管内視鏡検査には、同時に生検による精密検査を行うので「要精密検査」の判定は存在しない。

**腹部超音波検査における判定は、「要精密検査」と「要医療」を合わせて集計している。

***前立腺腫瘍マーカーは男性のみの検査である。

****マンモグラフィー、乳房超音波検査および子宮・婦人科検査の項目は女性のみの検査である。

7. 二次健診

二次健診総合判定の分布 | 全体

二次健診を受けられ、当センターの判定基準が使われた方の、性別と判定結果の分布である。

表 6-1 性別分布

	男性	女性	計
件数	1,414	278	1,692

表 6-2 判定分布 (男女計)

(単位：件)

判 定					
所見なし	有所見健康	経過観察	要精密検査	治療中管理中	要医療
0~5	0~5	1,237	0~5	23	429

注) 該当する人数が5人以下と著しく少ない場合は、個人特定を防ぐため0~5と表記した。

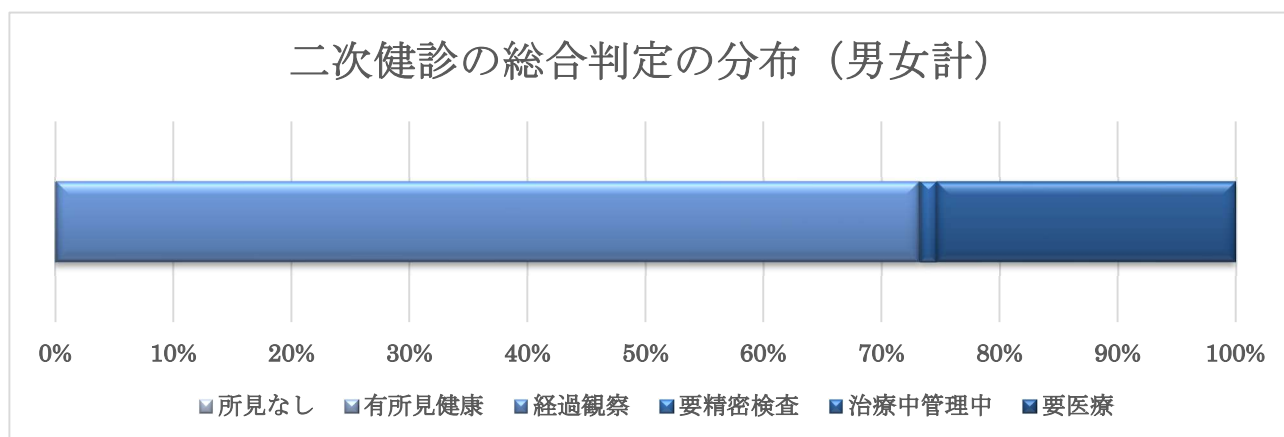


図 6 判定結果分布 (男女計)

二次健診の総合判定の分布では、経過観察が最多であり、要医療が次に多くを占めていた。

8. 学校健診

学校健診総合判定の分布グラフ | 学校種別・性別

学校健診のうち、眼科検診などを含む総合的な健診について、学校を種別に分けて集計した結果である。

専門学校・短期大学・大学

表7 性別・判定結果分布

(単位：件)

性別	判 定					
	所見なし	有所見健康	経過観察	要精密検査	治療中管理中	要医療
男性	1,805	248	216	54	15	0~5
女性	2,416	330	213	64	21	0~5

注) 該当する人数が5人以下と著しく少ない場合は、個人特定を防ぐため0~5と表記した。

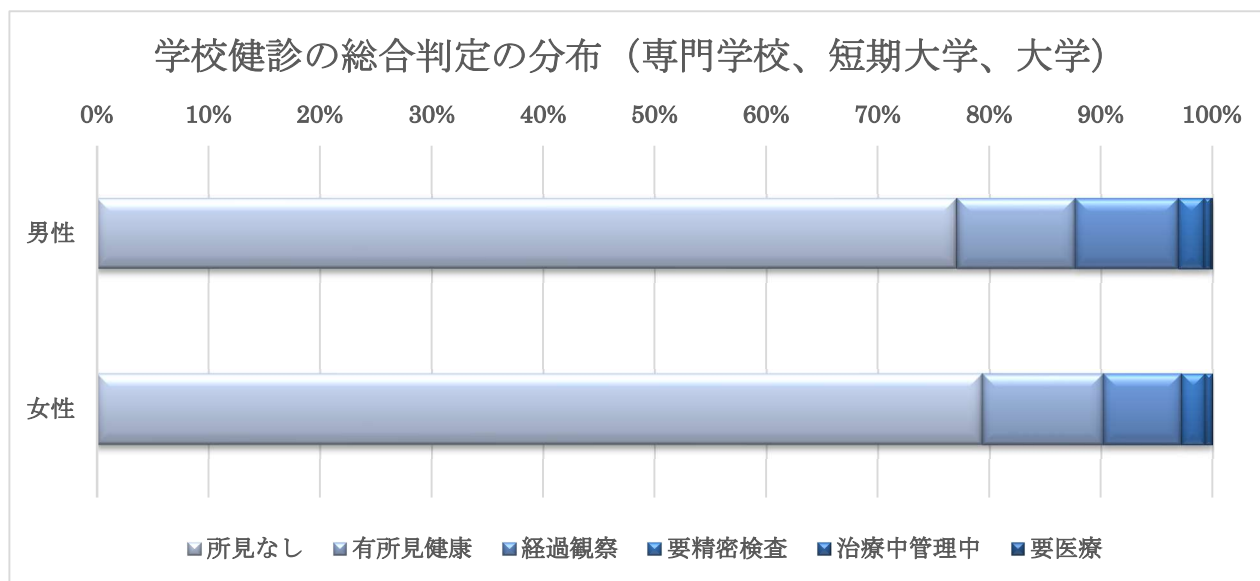


図7 性別・判定結果分布

事業年報 2021(令和3)年度

2023(令和5)年12月発行

発行人 宮崎 滋

編集/データ整理 統計解析チーム・情報システム管理課

発行所 公益財団法人結核予防会 総合健診推進センター

〒101-8372 東京都千代田区神田三崎町 1-3-12

水道橋ビル 2F・3F・4F

TEL : 03 - 3292 - 9215 (代表)

URL : <https://www.ichiken.org>
